地域・企業と人を結ぶ つなぐ 広げる

なびつま

高砂商工会議所報

令和4年7月1日発行　https://www.takasago-cci.or.jp

「高砂神社」

特集 曽根の松から石の宝殿、高砂神社へ高砂に足跡を残した　**シーボルト**

チームとしての団結力で、さらなる飛躍を!　**創部2年目のKAGOTANI陸上部**

●会議所の動き　令和３年度事業報告・収支決算

●会員インタビュー　食を通じて地域の、人のお役立ちをしたい

●レディース ゴー　店とともに見守ってきた「米田」の歴史

VOL. 265

株式会社 阪技

本社　〒676-0017 兵庫県高砂市荒井町東本町 19-23
TEL 079-443-4405（代）
https://www.hangi.co.jp

なびつま

2022年７月号
VOL.265

今月の表紙
「高砂神社」

今回の「高砂ゆかりの人々」にも登場する高砂神社。江戸時代は観光の名所でもあった。
（いなみ野学園
山口裕史さんの作品）

もくじ

2　会議所の動き　令和３年度事業報告・収支決算

5　レディース ゴー　店とともに見守ってきた「米田」の歴史

6　会員インタビュー　食を通じて地域の、人のお役立ちをしたい

7　クローズアップ　チームとしての団結力で、さらなる飛躍を!　創部２年目のKAGOTANI陸上部

8　高砂ゆかりの人々　曽根の松から石の宝殿、高砂神社へ　高砂に足跡を残した　シーボルト

9　私のお気に入りの店　「好き」と「こだわり」にあふれたカフェ

9　私の宝物　思い出のホームランボールと子どもたちからの手紙

10　会員のひろば　活動報告、お知らせ

11　会員のひろば　新入会員紹介

12　会員のひろば　新入会員紹介　他

「なびつま」とは…

古代には、現高砂市域の大半は加古川の旧流路中か海中にあり、河口付近には砂州が発達して、島のようになっていました。『播磨国風土記』には、「郡（こおり）の南の海中に小嶋あり。名を南毗都麻（なびつま）と曰ふ」とあります。景行天皇の妻訪（つまと）い伝承で有名なこの南毗都麻（隠妻（なびつま））島は、加古川河口部付近にあったと推測されています。　たかさご史話59　～古代高砂の景観～　より

この会報を通して会員と会議所、会員相互の交流を深めるだけでなく、地元「高砂」のことをもっと知ろうという願いを込めています。

通常議員総会　開催

令和3年度 事業報告・収支決算

令和3年度の本所事業及び収支決算等を審議する通常議員総会が6月20日(月)生石研修センターにて開催されました。

開催に先立ち、日本商工会議所より中野副会頭、大橋議員、嶋谷拓雄議員の3名が役員・議員の永年勤続功労者表彰を受賞され披露するとともに、出席された2名に森本会頭より表彰状が授与されました。また新型コロナウイルス感染症ワクチンの職域接種実施商工会議所として当所に対しても表彰状が授与されており、合わせて披露いたしました。

同総会では、森本会頭をはじめ役員・議員約50名が出席して開かれ、会頭挨拶のあと、議事録署名人を指名し、議事に入りました。

議案第1号　常議員の補欠選任について
議案第2号　監事の選任について
議案第3号　令和3年度事業報告について
議案第4号　令和3年度収支決算について
議案第5号　次期会頭選出について

を審議し、原案通り承認されました。

続いて、報告事項に入りました。

報告第1号　議員職務執行者変更について
報告第2号　稲荷会計収支決算について
報告第3号　令和3年度中小零細事業所従業員健康診断推進事業について
報告第4号　「がんばろう高砂プレミアム付商品券」発行事業について
報告第5号　令和3年度各部会活動報告について
報告第6号　新入会員について
報告第7号　退会会員について

が報告され、通常議員総会は閉会しました。

令和3年度事業報告、収支決算概要は次のとおりです。

Ⅰ 総括的概要

昨年10月には収束の兆しが見えたコロナ危機ですが、突発的なオミクロン変異株の流行が、私たちの経済活動を抑圧しています。さらにウクライナ情勢の緊迫化による株価下落や資源高の影響で、商品市況の高騰やサプライチェーンの混乱が、企業にさらなる追い打ちをかけています。ただ、今年に入り、実質GDP成長率はプラスに転じており、確かな成長に向けた一刻も早い事態の収束が待ち望まれます。

このような情勢の中、高砂市では第5次総合計画がスタートしました。11月には新庁舎がオープンし、ゼロカーボンシティ宣言や「日本一住みたいまち」をビジョンに掲げ、市政はアフターコロナを見据えた新たな取組みを進めています。

さて第28期最終年度を迎えた当所では、「未来へ帆をあげて　―ウェルビーイング・新価値共創―」を運営スローガンに掲げ、コロナ禍に立ち向かう会員企業への伴走型支援をはじめ、ワクチン職域接種実施やプレミアム付商品券発行などを最優先に、事業を進めてまいりました。

また7部会事業や3委員会活動はもとより、LINCプロジェクトの推進、県の地域経済再生支援や労働環境整備に関する補助金事業の実施など、地域経済活性化に向けた様々な取組みを行いました。

さらに県政や市政へのよりよいまちづくりに向けた要望、謡曲「高砂」、ジャズシティ、あなご、松右衛門帆、高砂染め、竜山石などの文化芸術普及への取組みにも注力することが出来ました。

「未来へ帆をあげて」―伝統の蓄積を〝今〟に活かし、第28期の締めくくりに相応しい成果を、行政との力強い連携のもと実現していきます。

令和3年度の主な事業活動は、以下の項目に掲げるとおりです。

1. ビジネス支援（中小企業事業発展のために）

(1)コロナ禍への対応支援
(2)ニューノーマルに対応したSDGsの推進
(3)中小企業経営支援
(4)創業者・事業承継者等への支援
(5)人材確保・人材育成に対する支援
(6)ものづくりに対する支援
(7)商業・サービス業の活性化に対する支援

2. 都市力創造（地域経済活性化のために）

(1)インフラ整備の推進
(2)観光資源の開発・整備と観光客誘致対策事業への支援
(3)商工会議所プレゼンスの発揮

3. 組織力向上（商工会議所活動基盤強化のために）

(1)会員の拡大と持続可能な組織の創生
(2)会員向けサービス事業の強化
(3)商工会議所活動基盤の強化

令和3年度　高砂商工会議所　収支決算

自　令和3年　4月 1日
至　令和4年　3月31日

一般（公益・収益を含む）

収入の部			
科目	決算額	予算額	比較増減（△）
1．会費	35,643	36,610	△ 967
2．負担金	412	400	12
3．事業収入	41,577	33,504	8,073
4．交付金	26,516	14,638	11,878
5．寄付金	700	0	700
6．雑収入	2,957	2,000	957
7．繰入金	4,858	5,186	△ 328
8．繰越金	4,560	380	4,180
合計	117,223	92,718	24,505

支出の部			
科目	決算額	予算額	比較増減（△）
1．事業費	45,281	28,732	16,549
2．管理費	40,898	49,282	△ 8,384
3．退職積立金	600	720	△ 120
4．繰入金	20,538	12,700	7,838
5．予備費	0	1,284	△ 1,284
6．繰越金	9,906	0	9,906
合計	117,223	92,718	24,505

小規模事業支援費（中小企業）　単位：千円

収入の部			
科目	決算額	予算額	比較増減（△）
1．県補助金	42,265	39,092	3,173
2．負担金	7,201	12,500	△ 5,299
3．雑収入	549	400	149
合計	50,015	51,992	△ 1,977

支出の部			
科目	決算額	予算額	比較増減（△）
1．給与費	40,502	40,871	△ 369
2．福利環境整備費	1,383	1,410	△ 27
3．旅費	18	455	△ 437
4．事務費	501	486	15
5．指導事業費	1,708	1,650	58
6．施策普及費	355	350	5
7．事務局長設置費	4,156	4,156	0
8．資質向上対策費	92	95	△ 3
9．若手後継者等育成事業費	1,190	2,000	△ 810
10．その他の事業費	100	100	0
11．繰入金	10	7	3
12．予備費	0	412	△ 412
合計	50,015	51,992	△ 1,977

役員議員永年勤続功労者表彰受賞
おめでとうございます

高砂商工会議所の会員事業所様へ

登録無料

事業所PR × 求人 × 業務改善に役立つ 会員事業所様限定サイトがオープン!

※画面は開発中のものです。

PORTO TAKASAGO

PORTO TAKASAGO(ポルト高砂)は、**高砂商工会議所**が運営する**事業所PR・求人・業務改善機能**が一体となった**会員事業所様限定**のサイトです。高砂市で働きたいと考えている求職者に向けて、事業所が自ら**魅力や採用情報を発信**することができます。また、登録者様に発行されるマイページでは、**オンラインを活用した業務改善**に便利なツールをお使い頂けます。登録は無料です。是非ご利用ください!

自社のPRページが作成可能!

無料

※画面は開発中のものです。

貴社だけのPRページに文章・写真・動画を載せて、事業内容や職場の魅力を余すところなくアピールしませんか!企業情報がしっかり載せられて、維持費はなんと0円!HPの代わりとしても活用可能です。

高砂商工会議所が大きな窓口となり、貴社の新たな販路開拓を強力にバックアップします!

サービスや技術を発信することで…
企業同士の提携のきっかけに!?
高砂商工会議所を通すことで…
貴社のPRが色々な人の目に触れる!!

※掲載内容については事務局での審査があります。
※外部の有料サービス（求人サイトなど）への誘導にはお使い頂けません。

マイページから簡単操作!

無料

マイページは会員企業のユーザー全員に発行されます。オンラインなら、いつでもどこでも各種機能の操作が可能!操作画面は、世代を問わず直感的に使いやすいデザインです。

※画面は開発中のものです。

求人情報を何件でも掲載可能! ※1件10,000円(6ヵ月)

※画面は開発中のものです。

外部サービスで求人を掲載しようとすると、多額の費用がかかりませんか？
「PORTO　TAKASAGO」なら、求人の掲載料金は1件10,000円（6ヵ月）。正社員やパート、新卒から中途採用まで、幅広い条件で情報発信が可能です。
検索機能付きで求職者にも使いやすく、高砂で就職したい人にダイレクトに届くため、マッチングが期待できます!

企業で使える業務改善ツールが充実!

投稿から承認までオンラインで完結可能な「日報」機能や、従業員同士でデータが共有できる「クラウド」サービスなど、オンラインを活用した業務改善ツールがご利用頂けます。
お申し込み頂くと、以下の機能がすべてお使い頂けます！

『クラウド』ツール
アップロードしたデータはいつでもどこでもダウンロード可能!上書き更新ができるので、書式の共有に便利です。

『日報』の投稿・管理ツール
日報の投稿も管理も、簡単操作でラクラク!記入項目はご自由にカスタマイズ可能です。

※画面は開発中のものです。

利用料（業務改善ツール全機能 1企業につき）
自社ユーザー10名以内　5,000円（1年間）
11名以上　10,000円（1年間）

◆登録のお申し込み方法

「PORTO TAKASAGO」へのご登録は無料です!

「PORTO TAKASAGO」への登録をご希望される企業様は、右記のQRコードもしくは下記URLより「登録のお申し込み」ページにアクセス頂き、登録申請フォームに必要事項をご入力のうえ、送信してください。

登録のお申し込みページ https://entry.porto-takasago.net/

※ご登録は高砂商工会議所の会員企業様に限らせて頂きます。

PORTO TAKASAGO

PORTO TAKASAGOについてのお問い合わせは高砂商工会議所まで
TEL 079-443-0500　FAX 079-442-0369　Email takasho@takasago-cci.or.jp

Lady's Go
レディース ゴー

笑顔もステキな松下さん

店とともに見守ってきた「米田」の歴史

喫茶店「石」オーナー
松下ヒロ子さん

店名の由来は竜山石から

高砂市米田町米田の多目的広場の道を挟んで北側に、今回登場していただく松下ヒロ子さんが営む喫茶店「石」がある。創業して52年。市内でも老舗中の老舗喫茶店である。

店の前に看板替わりでもある、「石」という字を深く彫った横幅1メートルほどの巨大な竜山石の銘板が据えられている。近くには今や貴重となった竜山石の「赤石」を用いた大きなカエルの像が2体置かれている。このことからも分かるように、喫茶店「石」は高砂市名産の竜山石と関わりの深い店である。

この店を開いたヒロ子さんの夫・忠平さんは、竜山石の加工・販売で有名な松下石材店の先代社長、故松下歳和氏の実弟。「これからは現金収入がある仕事が良い」と歳和氏に勧められて喫茶店を始めたそうで、「私は23歳のときにお嫁に来たのですが、店は主人がやり、私は手伝うことはあっても主に家事や子育て。主人はこの仕事がぴったりという感じの人で、いつも陽気で、お客さんとも元気に挨拶を交わしていました。出す料理にも凝っていて、カレーライスなんかも寸胴鍋で一から仕込んでいました」と。

それが一転したのは平成4年に忠平さんが病気で亡くなったこと。どちらかというと引っ込み思案で、接客業に向いていないと思っていたヒロ子さんは、この機会に店を閉めることも考えたそうだが、当時、高校を卒業して間なしの長男のほか、高校3年生の次男と1年生の三男がいて、「外に働きに出ると言っても、そうそう簡単じゃないし、お兄さんにも『もうちょっとやれや』と勧められて」継続を決意。「それからは、あっという間で。主人が店をやっていたのが22年。私がやるようになって30年がたつんですよ」と笑うヒロ子さんだが、74歳になった今もお手伝いの女性と二人で元気に店を切り盛りしている。

謡曲合唱団が元気の源

窓越しに多目的広場でゲートボールに興じる人の姿や、2016年にオープンした市立図書館が見える喫茶店「石」。店内は創業当時から変わっておらず、いかにも「昭和の喫茶店」をイメージさせる佇まいを見せている。

「昔はサラリーマンや銀行の人、トラックの運転手さんなんかが多かったし、このあたり一帯には神戸製鋼所の社宅が13棟も並んでいたんですよ。目の前には川が流れていて桜並木が続いていましたし……」

50年以上にわたって米田の町を見続けてきた喫茶店だとも言え、モーニングサービスも丸パンにゆで卵と、昔と変わらず、「図書館ができるので、お客さんが増えるよという話もありましたが、なかなか増えなくて（笑）。今は常連のお客さんが大半ですけど、ここに店があるのは学生時代から知っていたけど、定年になってやっと来られるようになりましたと仰る男性の方や、昔ここでアルバイトさせてもらっていたんですよと懐かしそうに話される女性客もいらっしゃいます。私も膝が痛くて、いつまで店をやれるか不安だったのですが、創業50年の節目までは頑張って、皆さんにお礼が言えたらと思い、ここまでやってくることができました」

そう話すヒロ子さんの何よりの楽しみが、故松本章延さんが結成し、代表を務めていた「謡曲合唱団たかさご」での活動。もともと詩吟が趣味で20年以上習っていたが、仕えた先生の死去に伴い、謡曲に転向。今も2週間に1度、章延さんの弟の憲三さんが指導する伊保の公民館での練習に通っているほか、合唱団の一員として高砂神社の観月能など、さまざまなイベントにも参加している。

「ここ何年かはコロナの影響で謡える機会が減ってしまって……」と残念そうに話すが、背筋がピンと伸び、年齢より若く見えるのも、お腹から声を出す謡曲を謡い続けているお蔭かも。お店も謡曲も1年でも長く続けてほしいものである。

【メモ】 喫茶店「石」
高砂市米田町米田856－3　☎079－432－3396
開館時間／7:30～15:00（土曜日は12:00まで）
定 休 日／日曜日、祝日

食を通じて地域の、人のお役立ちをしたい

播州夢街道　高砂物語
代表
高橋　誠伸さん

新鮮な海鮮料理が自慢

高砂商工会議所の会員に、企業人としての抱負などについて聞くこのコーナー。今回は昨年12月に高砂駅前に和食海鮮居酒屋「播州夢街道　高砂物語」をオープンした高橋誠伸さんに、出店に至る経緯や今後の抱負などについてお話をうかがいました。

―もともと飲食関係の仕事が志望だったのですか？

いえ。その気はなくて、高校卒業後は半導体の製造工場に4年勤めましたが、22歳の時に退職。次は何をしようかと悩む中で、まだ若いし、とりあえずは好きなことを考え、当時はスノーボードにはまっていたので長野県のスキー場のホテルに4カ月間住み込みでバイトに行きました。その時に初めて飲食業の仕事に携わり、接客や調理の経験をしました。もともと人と接するのが好きだったので接客の仕事が楽しく、自分でも向いているのかなと思いました。

また、宿泊されたお客様から自分あてにサービスや対応が良かったなどと礼状やメールが来たこともあり、支配人や料理のチーフから「君の接客は天性の才能がある。今までにないタイプだ」などとおだてられ、この世界に飛び込みました。

―それで、飲食の道に？

はい。兵庫に戻って地元の飲食店の会社に就職しました。幸いやる気と仕事に対する意欲だけはすごくあったので、入社して4カ月、24歳で店長になりました。異例のスピード出世で、会社では期待の新人だとちょっとした有名人でしたが、今思うと天狗になっていたんですね。最初は意欲的だったのですが、店長という管理職になると売上や経費管理などの利益責任が出てきて、接客が好きなだけではやっていけず、1年半で辞めてしまいました。

―それが変わったのは、何かきっかけが？

はい。その後はまた工場で製造業の仕事をしていたのですが、27歳の時に加古川にあるお店に行ったら、料理もサービスも店の雰囲気もすごく良くて、また飲食の世界に戻るならこんなお店で働きたいと思っていたら、あるきっかけで、その店の店長と知り合いになり、うちの店で働いてみないかという話になり、先代社長とのご縁をいただいたのです。

飲食の世界に戻ることには迷いもありましたが、自分の中ではやはり「接客をするのが好き」というのがありましたし、前回の経験と失敗を生かして再チャレンジしたいという思いもあり、入社を決意しました。豊岡に本社を置く蟹と海鮮がメインの和食レストランを5店舗運営する会社でしたが、入社して3年ほどは下積みでしたが時間をかけて多くのことを学ぶことができ、その後は主任、店長、統括店長、事業部長などを務め、最後は会社のナンバー2である本部長を任され、会社運営にも携わりました。

この会社では多くのことを学ばせてもらいました。業績を上げることはもちろん、チームワークの大切さを学び、時には業績が落ちている店を立て直すという名目で移動させられることもあり、おかげで販売促進や店舗マネジメントの勉強もできました。

―それまでと違い、高橋さんがそこまで頑張ることができたのは？

頑張れば業績が上がっていくのが見えることと、働くスタッフとともに目標を達成できた時の喜びを共感できたことなどがありますが、何よりも先代社長の人柄に惚れたからです。とても素晴らしい方で、命を預けても良いと思うぐらい惚れこみましたが、病気で他界され、15年間務めた会社を辞めることになりました。

―それで独立開業を？

はい。先代の社長が描いていた夢の続きを自分の手でという思いと、経営者に一番近いところで仕事をしていたので、自分の力がどこまで通用するか試してみたいという気持ちもありました。

―お店のモットーは？

「食を通じて人のお役立ちをする」のが我々の使命だと考えています。食べることは生きることですから、大きく言えば生きることのお手伝いをすることです。

また、食べるものは安心安全でおいしくなければなりません。そこで高砂物語は「地産地消」への取り組みを目指しています。地元兵庫の食材をできるだけ用いることで地元の農家さんや企業のお役に立ちたいという思いがあります。

僕は高砂で生まれ高砂で育ちました。高砂に店を出そうと思ったのも、昔に比べ高砂の町は人口も減って元気がなく、お店を出して高砂駅前に人が集まるようになり、町が元気になるお手伝いが出来ればいいなという思いがありました。

さらに店名を「高砂物語」としたのも、自分が今まで高砂で育ってきた人生とお店を出してからのこれからの人生を、高砂のお客様と取引先様と一緒に物語を作っていきたいという思いがあったからですが、今のところ間違っていなかったと思っています。

―最後にオフの楽しみは？

妻と二人の子どもたちと過ごす時間です。日曜日を定休日にしたのも、子どもたちと触れ合う時間を大切にしたいという思いがあったからで、大好きな高砂の地で家族の物語を紡いでいきたいと思っています。

―本日はお忙しい中、ありがとうございました。

●播州夢街道　高砂物語
高砂市高砂町浜田町2丁目2−9
☎079−497−5542
営業時間／11:00〜14:30（L.O.14:00）
17:00〜23:00（L.O.22:30）

チームとしての団結力で、さらなる飛躍を！

●株式会社　籠谷
https://www.kagonet.co.jp

創部2年目のKAGOTANI陸上部

部員が増えリレー競技にも

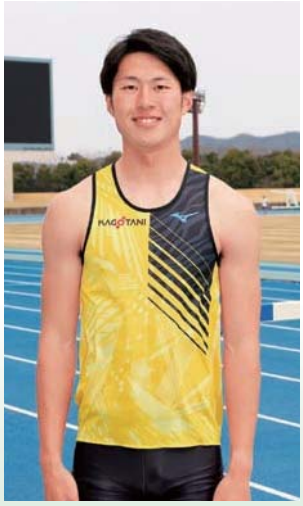
荒井町御旅2丁目に本社を構える鶏卵販売加工会社の籠谷が、社内に陸上部を創部してから今年で2年目となり、4月23・24日に行われた兵庫リレーカーニバルでも400メートルリレーで優勝するなど、チームとしても着実にレベルアップしている。

陸上部が誕生したのは2021年のこと。大正10年（1921）に籠谷秀次商店として創業した同社が創業100周年を迎えたのを機に、スポーツを通して社会貢献をしたいと、関西で陸上競技の有数の強豪大学である園田学園女子大学の卒業生3人を迎えて陸上部を創部した。

籠谷と園田学園は、これまでに大学の食物栄養学科と協力して産学コラボ商品「スマートエッグ　マヨネーズ」を開発するなど近しい関係にあり、陸上部創部にあたって大学に協力を依頼。その推薦を受けて棒高跳びの那須眞由選手、短距離400メートルの稲岡真由選手、400メートルハードルの横田華恋選手の3選手が入部してスタート。今年に入ってからは円盤投げ男子の蓬田和正選手、男子110メートル障害の徳岡凌選手のほか、女子走幅跳びの佐伯美奈選手、400メートルの安田明日翔選手が新たに加わり、部員は7名に増えている。

そのため、昨年までは参加できなかったリレー競技にも参加が可能になり、4月23・24日に開かれた兵庫リレーカーニバルでも4人×100メートルの400メートルリレーでさっそく優勝。棒高跳びでも那須眞由選手が4メートル33の大会新記録で優勝するなど、好成績を上げており、リレーにも出場した那須選手は「違う競技で出場でき、しかも個人戦の棒高跳びと違ってチーム戦だったので新鮮で楽しかったです」と話す。

那須眞由選手



徳岡凌選手

練習と会社の業務を両立

7人の部員は、もっかのところは競技を優先しながら会社の業務もこなしており、陸上競技シーズンで試合が多くなる4月から10月にかけては試合に合わせて練習時間を組み、その合間に業務に携わるが、11月から翌年3月のオフシーズンは反対に業務の時間が増えるという。

各自が業務に携わる時間や内容などについてはあらかじめ契約で決まっているが、「選手の自主性を重んじる」という会社の方針もあって、柔軟に対処してもらえるそうで、「環境としては申し分ありません」と那須さん。「同じ園田出身の選手が多いので、みんな仲がいいし、チームワークは抜群です」とも話す。

それだけに「結果を出して会社に恩返ししたい」（徳岡さん）というのが全員の思いだそうで、「選手全員の競技力が高いので、切磋琢磨して頑張りたい」と徳岡さんが話せば、「全員で集まることは少ないんですが、チームKAGOTANIとしての団結力には自信があります」と那須さん。

「籠谷の卵も、卵を使ったマヨネーズやジェラートも本当においしいんです。私たちが活躍することで会社の知名度が上がれば……」と、最後は実業団の選手らしく会社のPRも。「高砂に生まれた陸上部」をみんなで応援していきたいものだ。

シーボルト

曽根の松から石の宝殿、高砂神社へ高砂に足跡を残した

高砂神社の相生の松

来日当時のシーボルト（川原慶賀筆）『高砂市史高砂町史誌』より

観光のメッカだった高砂

今では想像もつかないが、江戸時代後半の高砂は、高砂神社の相生の松、曽根天満宮の曽根の松、石の宝殿など松巡りと名所・寺社参拝をセットにした我が国でも指折りの観光のメッカとして大いに賑わっていた。そのため、多くの著名人が高砂に足跡を残しているが、その一人がドイツの医学者で博物学者でもあったシーボルトである。

シーボルトは文政6年（1823）に長崎出島のオランダ商館付の医師として来日。医療のほか、長崎郊外で鳴滝塾を開き、医学や西洋文明を日本人の門弟に講義し、日本の医学界や蘭学界の発展に大きく寄与した。

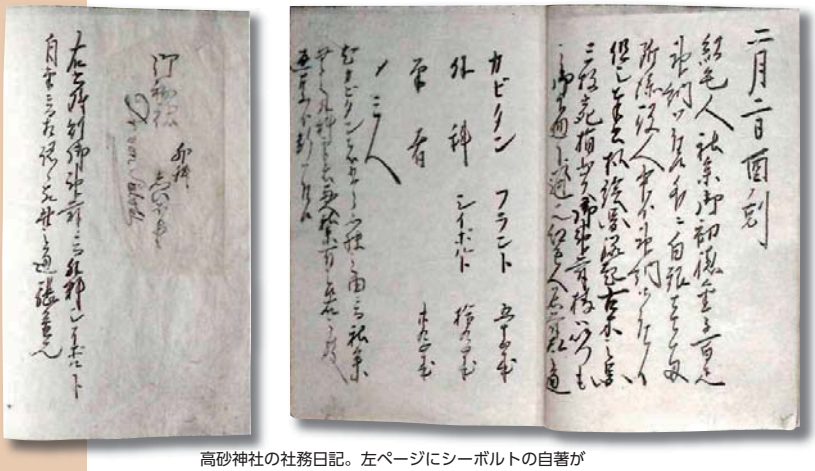
そのシーボルトが文政9年（1826）に、オランダ商館長の江戸参府に同行し、その際の道中記をまとめたのが『江戸参府紀行』（A・シーボルト著　斎藤信訳　平凡社）。江戸時代に長崎の出島商館に滞在していたオランダ人たちは、必ず江戸に赴き、日本との通商免許の礼を兼ねて将軍と会い、様々な貢物を贈って世界の情報を伝えるのがしきたりだったのだ。

シーボルトはこのとき、外科少佐という身分で同行。長崎から江戸を往復する143日間の旅を続けたのだが、博物学者らしく道中で見聞した様々なことに関心を示し、細かく観察した上で自然や地形、風俗などについて精力的に記している。

石の宝殿や高砂神社を歴訪

下関から船に乗って東に向かった一行は3月7日に播磨に入り、家島群島や赤穂の沖を通り、室（室津）の港に入港。翌朝、室を出立し、山越えして西国街道に入り、姫路で一泊。翌日、高砂に入ったが、『江戸参府紀行』には以下のように記している。

三月一〇日（旧二月二日）ようやく九時ごろに出発。（略）相変わらず雪が降っていて、同時に雪解けしていたから、天候は非常に悪く、人夫たちにとっては道は難渋であった。町や町はずれの部落を通り、舟で市川を渡り、骨の折れる旅を続けて曽根に着き、そこで中食をとった。午後には有名な寺院へ、前から話し合っていた巡礼を続け、曽根の松・石の宝殿・高砂に出かけた。曽根の松は天神様が手ずから何本かの松の木をここに植えたという語り伝えで知られ、石の宝殿は巨大な石が突然そこに出て来たという伝説で、それから第三の高砂の寺はわが国のボダイジュのような形をして今なお生き生きと枝を広げている松の木で名高く、その枝は直径二八ないし三〇尺に及び地面をおおっている。われわれは僧侶たちからたいへん親切な出迎えをうけ、丁重にもてなされた。



高砂神社の社務日記。左ページにシーボルトの自著が

高砂の寺というのは高砂神社のことで、僧侶も神官に他ならないが、高砂神社にはシーボルトが神社に御初穂を納めた際に包み紙に自署した署名が残っている。先々代宮司の小松正英氏が同家伝来の古記録調査中に発見されたもので、シーボルトが石の宝殿を描いたスケッチ画も神戸市立博物館に収蔵されている。今回は掲載できなかったが、いかにも博物学者らしい優れた観察眼で描かれたスケッチである。

こうして高砂ともゆかりのあったシーボルトだったが、江戸参府の翌年に、帰国の荷の中に日本地図などの禁制の品が含まれていたことが露見し、国外追放になってしまう。いわゆるシーボルト事件で、シーボルトはその後、許されて30年後に再び来日している。

また、シーボルトは長崎の女性・楠本たきと結ばれ、彼女を「オタクサ」と呼んだが、欧州にはなかったアジサイの花の学名を彼女の名をとって「ヒドランゲア・オタクサ」と付けたことでも知られている。

石の宝殿

私のお気に入りの店

「好き」と「こだわり」にあふれたカフェ

百合丘の閑静な住宅街に現れたカフェ&北欧雑貨の店「terho(テルホ)」。スッキリとしたモダンな外観や、玄関に向かうアプローチの造作にもこだわりが感じられる。

オープンしたのは2021年3月。店の目と鼻の先にあるカフェ「はま茶」でスタッフとして10年間働いたオーナーの石田和美さんの長年の夢が実ったものだという。

「はま茶は、いずれは自分の夢をかなえたいと頑張っている若い人たちを応援してくれる店。言霊じゃないですけど、私も働きながら、いつか自分のお店を持ちたいと念じ続けていました」。

その強い思いは店内に入るといっそう強く伝わってくる。吹き抜けのある開放的な空間。うろこを連想させる壁材やオーク材の床など木を基調にした温もりのある内装。木の優しさにあふれたテーブルや椅子に、柔らかな日差しが差し込む大きな窓。化粧梁にさりげなく配置されている野趣あふれる草木。「インテリアコーディネーターになりたかった」という石田さんの「好き」と「こだわり」が見事に反映されている。

「好き」と「こだわり」は1Fのカフェのメニューにも表れている。体に優しい料理をと、季節の野菜をふんだんに用いた日替わりの自家製スープにパンかキッシュを添えたスープセット(800円)、テイクアウトもできるバターチキンカレー(850円)、毎週水曜日と第1土曜日のみに提供する健康食コーディネーター監修のterhoランチ(1200円)などの人気のメニューのほか、金沢市から取り寄せるもなかを使った「アイスもなか」(400円)、自宅工房で手作りしている店から取り寄せているスイーツなど、美味しさと健康志向にこだわったメニューが用意されている。

2Fの「北欧雑貨」のコーナーでは、石田さんが大好きなフィンランドをはじめ北欧産の雑貨を中心に販売。店名の「terho」もフィンランド語の「ドングリ」の意味で、生命や多産の象徴だという。

ともあれ、オーナーの「好き」と「こだわり」が詰まった店だが、決して押し付けでないのが魅力。「お客さんがここでゆったりとした時間を過ごし、『さあ、現実に帰るわ』と言って店を出られる。そういうときが一番うれしいですね」と石田さん。忙しい大人の隠れ家にぴったりかもしれない。

オーナーの石田和美さん

●カフェ&北欧雑貨　terho(テルホ)
高砂市百合丘1－38　☎079－490－2977
営業時間／10:00～17:00
定 休 日／日曜日、月曜日　http://terho-cafe.net

私の宝物 ～ My Treasure ～

思い出のホームランボールと子どもたちからの手紙

㈱USTソリューション
髙石 成貴さん

東洋大姫路のユニフォームの左下に小さく見えるのが私の宝物。去年他界した父親が大事に取っておいてくれたものです。平成9年7月21日に姫路球場で行われた夏の高校野球兵庫大会3回戦の対尼崎工業戦で私がホームランを打ったときのボールです。

小学校時代の子ども会の少年野球チームから、竜山中学校の野球部を経て進んだのが東洋大姫路の野球部。その頃から練習の厳しさで有名でしたが、下級生は練習が終わっても先輩のマッサージや雑用が待っているから、なかなか帰れません。JRの曽根駅近くの自宅に戻るのにも終電はとっくに終わっているから、JRは使えず、片道2時間かけての自転車通学です。家に帰ったら夜中の2時を過ぎていました。

きつい練習も、ホームランもあって高校時代の思い出は尽きませんが、東洋大学に進学してからは腰を痛め、思うようなプレーができず、辛いものがありました。

もう一つの宝物は子どもたちからの手紙です。長女の詩歩（6年生）、長男の竜之介（4年生）、次女の夏歩（2年生）ですが、私が日記をつけているのを見ているせいか、3人とも書くことを苦にせず、誕生日や、父の日、母の日といったイベントごとに欠かさず手紙をくれます。特に、私がヘルニアで入院しているときに、幼かった夏歩がたどたどしい字で「おとうさん、はやく帰ってきてね」と手紙に書いてきてくれたことは今でも忘れられません。

子どもたちからの手紙を手に

左隅にホームランボール

観光・飲食部会『高砂結びのバスツアー』

令和4年3月22日㈫、観光･飲食部会主催の『高砂結びのバスツアー』が実施されました。

このツアーは、高砂の魅力をもっと沢山の方に知っていただきたいというコンセプトのもと企画され、当日は市外を中心に20名の方にご参加いただきました。

当日は、竜山石採石場や生石神社、工楽松右衛門旧宅等の見学の他、高砂堀川湊出発のヨットクルージングは、初めてヨット体験をするお客様も多数いて、とても楽しんでいただけました。このツアー最大の目玉は豪華な昼食！荒井駅前にお店を構える『本家串焼 忠助』と、牡蠣料理の老舗『かき幸』で提供しました。それぞれの店舗ごとに工夫をこらした牡蠣料理が振舞われ、絶品料理に舌鼓を打ちました。

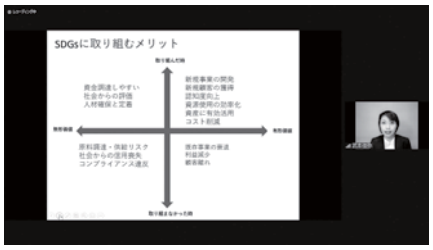
今回、新型コロナウイルスの影響で募集人数を絞っての募集でしたが、次回実施する際はもっと多くの方に高砂市の魅力を知ってもらうべく、募集人数を増やして実施したいと考えておりますので、その際には是非ご参加ください！

建設部会セミナー 開催報告

令和４年３月29日㈫にオンライン会議室ＺＯＯＭ上において、「できることから始めるＳＤＧｓ　～未来につながる企業価値の創造～」が開催されました。

講師に株式会社シューファルシ 代表取締役 武本佳弥氏をお迎えし、ＳＤＧｓについてご講演いただきました。前半では、ＳＤＧｓの基本的な部分を分かりやすく教えていただき、なぜＳＤＧｓに取り組む必要があるのか理解を深めることができました。また、ＳＤＧｓが建設業とどれだけ親密に関わっているかを実際の活動に絡めてご説明していただき、ＳＤＧｓの活動意義をより高めることができました。後半の質疑応答では、高砂市 政策部 経営企画室の水田室長にもご参加いただき、高砂市のＳＤＧｓの推進に向けて、企業と行政が一緒に考え合うことで、推進に係る具体的課題を明確にする術を学び、より一層ＳＤＧｓの理解に繋げることができました。

世界に比べ日本のＳＤＧｓ認知度は低く、まだ知らない方も多くいます。今回学んだＳＤＧｓを当所でも推進していくことでＳＤＧｓの認知度を高め、持続可能な笑顔溢れる地域を築き上げてまいります。



高砂商工会議所展示コーナー出展者募集

高砂商工会議所の展示ブースの一角に、有料で貸し出す小さな展示コーナーができました。市内の事業者を中心に、多くの人が訪れる高砂商工会議所。そこに商品を展示することで、新たな取引のキッカケ作りとして利用してみませんか？ご興味がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

料金：2,000円／月（税込）

【展示スペースの大きさ】　縦：約43㎝　横：約43㎝　奥行き：45㎝

【お問い合せ先】高砂商工会議所 総務課　tel：079－443－0500

クイズコーナー

なびつま265号で掲載されている記事をもとに、クイズを出題！
全問正解者の中から抽選で１名の方に「3,000円分のクオカード」をプレゼント致します！

Ｑ１　『播州夢街道　高砂物語』を経営されている高橋さんの、お店のモットーは？

Ｑ２　カフェ＆北欧雑貨の店『terho』の店名は、ある植物をフィンランド語で表したものですが、その植物とは何でしょうか？

前回（264号）の答え：Ｑ1 600件（以上）　Ｑ2 すだち

ハガキまたはメールに①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤「なびつま」の感想をお書き添えの上、右記まで送付ください。正解者の中から抽選で１名の方に「3,000円分のクオカード」をプレゼント致します。

なお当選は賞品の発送をもって発表とかえさせていただきます。

応募締切　2022年８月31日まで（当日消印有効）
送 付 先　〒676-8558
高砂市高砂町北本町1104
高砂商工会議所　総務課
E-mail　takasho@takasago-cci.or.jp

新入会員紹介

令和４年２月１日から令和４年５月31日までに入会された会員（30事業所）です。

事業所名	業種	所在地	電話
御料理 図子	各種行事のお弁当・宴会・和食	明石市二見町西二見591	078-943-0500
PYA	電気工事業	高砂市阿弥陀町南池524-11	080-2540-4155
喫茶コーヒービート	喫茶店	高砂市米田町米田118-5	079-432-8766
波止場	飲食業	高砂市高砂町次郎助町1607-3	079-455-7373
スナック マリリン	飲食業	加古川市尾上町旭2丁目66-2 ヴィーナスプラザ2F-206号	090-3820-4608
八木健吾建築設計事務所	建築設計	加古川市加古川町北在家790-1-403	080-3100-0251
株式会社PoisonGames	サービス・商品紹介映像や各種イベント映像制作	加古川市尾上町池田624-105	080-1517-6378
マツムラ株式会社	建築業	高砂市中島3丁目5番6-5	0501-372-2389
まつぼっくり	お好み焼き、たこ焼、鉄板焼	高砂市米田町島64-4	079-433-2209
紗夢電設	電機工事（エアコン、アンテナ等家庭用）	高砂市中筋4丁目2-17	079-448-2744
播州夢街道 高砂物語	飲食店	高砂市高砂町浜田町2丁目2-9	079-497-5542
アーチザン	エクステリア業	高砂市中筋5丁目2-6	090-3356-4500
澤野ブロック	外構工事	高砂市荒井町蓮池3丁目11-26	079-444-0099
お好み焼き COCOYA	お好み焼き	高砂市神爪1丁目7-10 グレンヴュー北野101	090-5067-2214
特定非営利活動法人 ももちどり	福祉（障がい者支援）	姫路市上手野423-8	080-9124-6959
ATSUKEN	外装工事	高砂市伊保町中筋1269	050-1175-3755
カフェ ステラ	飲食業	高砂市美保里7-7	090-3622-9140

事業所名	業種	所在地	電話
サロンShikinami	エステ、美容	高砂市米田町米田1069-4	079-432-0730
大西工業	住宅関連工事	高砂市荒井町小松原5-9-15	090-5053-5852
C-PRESENTS	健康関連卸	姫路市別所町佐土1丁目100番地 ボヌール・エトワール1番館302号	079-251-2301
季のしずく	カフェ、ワークショップ、レンタルスペース	高砂市高砂町鍛治屋町1386	080-3800-0429
株式会社トシロ	塗装業	高砂市伊保崎6丁目3-29	079-447-7995
スナック～sora～	スナック	高砂市北浜町牛谷718-26	090-3847-0312
KLS	電気通信設備	高砂市阿弥陀町魚橋359 メゾンソレイユB棟106号	080-6126-5369
terho.	カフェ	高砂市百合丘1-38	079-490-2977
喫茶　のじぎく	ランチ、コーヒー等、飲食業	高砂市曽根町803-4	090-4305-5920
てらもとおやつ店	菓子製造、販売	高砂市米田町島556-1	080-3133-5852
いまづ整体院	整体院	高砂市米田町米田958-6	090-3717-1946
えがおのはなこどもクリニック おやざと小児科	医院	高砂市高砂町栄町373-1 サンモール高砂医療モール	079-443-6661
aroma house Lana	アロマテラピー	高砂市金ケ田町5-9	090-6373-2172

高砂商工会議所の会員サービス事業

お得な「チラシ同封サービス」マル得便

サービス内容を拡充!!　お得な情報をお得に発信

年4刊発行する高砂商工会議所報「なびつま」に貴社のチラシを同封し、約1,600社の会員企業へお届けする高砂商工会議所ならではの販路拡大のためのサービスです。

用紙の大きさ及び体裁		料金
大きさ	体裁	
B5サイズ超～A4サイズ	一枚もの・折りなし	20,000(消費税別)
A4サイズ超～A3サイズ	一枚もの・二つ折り	30,000(消費税別)

お問い合わせは高砂商工会議所まで

会員増強運動実施中!!
未加入事業所をご紹介ください

個人や一企業だけでは解決できない税制問題や中小企業施策など様々な経営者の声を国等への施策に反映させるためにも、会員数の拡大による組織力の強化が必要と考えております。お取引先やお知り合いの方で、ご入会を希望されておられる方、もしくは未加入の方を是非ご紹介ください。
皆様からのお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

お気軽にお電話ください　高砂商工会議所 事務部 総務課 TEL.079-443-0500

9月初旬までの夏メニューです。

三種の冷麺　各1,045円(税込)

Chinese Cuisine Tian Shan Court

中華料理　天山閣

営業時間　AM 11:30～14:00　PM 17:00～21:00
[last order　13:30、20:00]

高砂市役所正面前
tel 079-443-4455

水曜日定休
不定休あり

Ⓟ30台駐車可　フリーダイヤル 0120-434457

五目冷麺　トマト冷麺　冷やし担々麺

中華のお弁当　要予約　ご注文受付は前日まで！

1,000円(税込)

酢豚
エビの天ぷら
鶏のから揚げ
広東風春巻き
いかと玉子の炒め
　チリソースかけ
ゴマ団子
ライス、漬け物等

白飯を変更
→ チャーハン
→ 中華ちまき　）＋250円(税込)
→ 五穀米　＋100円(税込)

ご予算に合わせたお弁当をお作りできます。
900円～4,000円(税込)

企業発展のために!!

“地元を愛し”“地元に生きる”

高砂金融会(順不同)

三井住友銀行高砂支店 高砂市高砂町浜田町２－３－５ TEL（０７９）４４２－２６８１	**西兵庫信用金庫高砂支店** 高砂市荒井町御旅２丁目１０－２ TEL（０７９）４４３－１３１３
みなと銀行高砂支店 高砂市荒井町中新町８－１８ TEL（０７９）４４３－４３０１	**日新信用金庫宝殿支店** 高砂市神爪１丁目１０－２ TEL（０７９）４３２－８７１１
兵庫信用金庫高砂支店 高砂市伊保港町１丁目８－１ TEL（０７９）４４８－６００１	

高砂商工会議所報
発行日／令和四年七月一日発行（年四回）
発行所／高砂商工会議所
〒676-8558 高砂市高砂町北本町二〇四
TEL（〇七九）四四三-〇五〇〇
印刷所／丸山印刷株式会社

兵庫県の中小企業をしっかり守る共済制度

火災共済

事業物件に地震の補償をセットできる火災共済※

自動車共済

24時間365日の事故受付・安心の事故対応

ひょうご共済
兵庫県共済協同組合

ひょうご共済 検索

※火災共済への地震補償のセットには一定の条件がございます。

ひょうご共済の共済制度に関するお問い合わせは
高砂商工会議所へ　TEL 079－443－0500

キリンは角が5本ある。

キリンといえば首が長い動物。でもじつは角が5本あって、
しかも動物のなかで最も多いんです。

フジヤゴウもオフィス用品だけでなくて、
オフィス改装やパソコンの設定など、
意外と強かったりするんですよ。

じつは

フジヤゴウも意外なこと、　いろいろもってます⇒

オフィスの進化をサポートする
フジヤゴウ

オフィス環境づくりのサポート
加古川オフィスづくり.com
オフィス移転、オフィス内装工事、オフィスレイアウト設計、
オフィス家具選定、パーテーション工事など